

(表11) 貸借対照表関係比率

	比 率	算 式 (*100)	2018年度	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	備 考
1	固 定 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{総 資 産}}$	% 94.0	% 94.5	% 94.8	% 94.0	% 94.3	
2	流 動 資 産 構 成 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{総 資 産}}$	6.0	5.5	5.2	6.0	5.7	
3	固 定 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{固 定 負 債}}{\text{総 負 債} + \text{純 資 産}}$	4.5	4.6	4.5	4.3	4.8	
4	流 動 負 債 構 成 比 率	$\frac{\text{流 動 負 債}}{\text{総 負 債} + \text{純 資 産}}$	3.7	3.6	3.7	3.9	3.8	
5	純 資 産 構 成 比 率 (自 己 資 金 構 成 比 率)	$\frac{\text{純 資 産}}{\text{総 負 債} + \text{純 資 産}}$	91.8	91.8	91.8	91.8	91.4	
6	繰 越 収 支 差 額 構 成 比 率 (消 費 収 支 差 額 構 成 比 率)	$\frac{\text{繰 越 収 支 差 額}}{\text{総 負 債} + \text{純 資 産}}$	-5.1	-4.6	-4.6	-4.0	-4.3	
7	固 定 比 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{純 資 産}}$	102.4	103.0	103.2	102.3	103.1	
8	固 定 長 期 適 合 率	$\frac{\text{固 定 資 産}}{\text{純 資 産} + \text{固 定 負 債}}$	97.6	98.1	98.4	97.8	98.0	
9	流 動 比 率	$\frac{\text{流 動 資 産}}{\text{流 動 負 債}}$	161.5	149.9	141.6	156.0	152.3	
10	総 負 債 比 率	$\frac{\text{総 負 債}}{\text{総 資 産}}$	8.2	8.2	8.2	8.2	8.6	
11	負 債 比 率	$\frac{\text{総 負 債}}{\text{純 資 産}}$	8.9	8.9	8.9	8.9	9.4	
12	前 受 金 保 有 率	$\frac{\text{現 金 預 金}}{\text{前 受 金}}$	219.6	230.3	180.8	232.4	236.1	
13	退 職 給 与 引 当 特 定 資 産 保 有 率 (退 職 給 与 引 当 預 金 率)	$\frac{\text{退 職 給 与 引 当 特 定 資 産}}{\text{退 職 給 与 引 当 金}}$	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	
14	基 本 金 比 率	$\frac{\text{基 本 金}}{\text{基 本 金 要 組 入 額}}$	99.8	99.9	100.0	100.0	99.8	
15	減 価 償 却 比 率	$\frac{\text{減 価 償 却 累 計 額 (図 書 を 除 く)}}{\text{減 価 償 却 資 産 取 得 価 格 (図 書 を 除 く)}}$	56.9	57.1	57.9	58.7	56.1	

[注]

1 「学校法人会計基準」に基づく財務計算書類中の貸借対照表を用いて、表に示された算式により過去5年分の比率を記入してください。

2 日本私立学校振興・共済事業団に提出している数値を記載してください。

【明治学院大学注記】

1 各比率は少数第2位まで計算し、少数第2位を四捨五入して少数第1位を表示している。

2 「減価償却資産取得価格(図書を除く)」は「(有形固定の期末残高+ソフトウェア期末残高) - 土地・図書・建設仮勘定の各期末残高」の計算式で算出した。